

協働のまちづくりネットワークみどり環境Group
「みよしグリーンサポート隊」活動シート No.118

- 1 日 時 令和3年7月18日(日曜日) 9:00~12:00
2 活動場所 三芳町保存樹林D地区
3 集合場所 役場運動公園グラウンド東側(緑地公園前)
4 活動目的 明るく安全な景観林に
5 活動内容 下草処理、清掃、苗の発見
6 作業レベル 中級
7 担当世話役 原
8 道 具 ヘルメット、手袋、マスク、手鎌、熊手、紐、スコップ、ゴミ袋、救急箱、添え木(竹材)
9 荒天対応 急な雨、又は強風のときは、中断・中止とします
10 トイレ着替 芝生公園又は弓道場トイレ

タイムスケジュール

- 8:30 受付
8:50 世話役・関係者打ち合わせ
9:00 集合
9:05 開会、出欠確認、作業説明ほか
ストレッチ
9:15 作業開始(適宜休憩)
11:30 作業終了・用具確認
11:40 終了

作業内容

①下草刈りされた草等を集める作業

・除伐隊の皆さんで刈っていただいた下草を熊手を使って集める。刈った草は、林地内数力所にまとめて、ゴミ袋に詰めて、指定された場所に置いてください。

②折れ枝や以前枝降ろしをした樹木の処理

・林内に集積された枝を、1m以内の長さで集め、紐でしばって、道路沿いの柵の内側に置いてください。
・太さ10cm以上の枝は、環境センターでは処理できませんので、林内に積み置きしてください。

③林内の不法投棄物等の処理

・林内に不法投棄されたペットボトル、空き缶、不燃物等のごみ拾いをお願いいたします。
・ごみはなるべく、もやすごみ、ペットボトル、缶、びん、それ以外の不燃物に分別をしていただきたい。(最低でも可燃物、不燃物には分別してください)

④林内のクヌギ、コナラの実生の苗の発見

・林内のクヌギ、コナラの実生苗を葉の特徴などから発見します。
・移植した苗には添え木をして、テープで目印をし、他の植物と見分けられるようにします。
※実生苗(みしょうなえ)とは、種から発芽した苗のこと

熱中症にご注意を!!

今年の夏も厳しい暑さが予想されています。新型コロナウイルスへの対策も必要で、夏季の気温・湿度が高い中でマスクの着用は十分に注意が必要です。

『新しい生活様式における 熱中症予防のポイント』

○気温・湿度が高い中でマスクを着用すると、熱中症のリスクが高くなるおそれがあります。そのため強い負荷の作業や運動を避け、のどが渇いていなくてもこまめに水分補給を心掛けるようにしましょう。また、屋外で人と十分な距離(少なくとも2m以上)が確保できる場合は、適宜マスクをはずして休憩することも必要です。

○日頃の体温測定、健康チェックは、新型コロナウイルス感染症だけでなく、熱中症予防にも有効です。体調が悪く感じたときは、無理せず自宅で療養しましょう。また、3密(密集・密接・密閉)を避けつつも、熱中症になりやすい高齢者、子ども、障害者への目配り、声掛けをしましょう。

「新しい生活様式」とは新型コロナウイルス感染防止の3つの基本である①身体的距離の確保②マスクの着用③手洗いの実施や「3密」を避ける等を取り入れた日常生活とのこと。

【トラスト協会からの連絡です】

9月より開催する刈払機・チェーン講習会、ボランティアスタッフセミナーのご案内がありました。詳細についてや参加を希望される方はトラスト協会代表の名嘉真さんへご連絡ください。

次回活動

日 時 令和3年9月12日(日)
※第2日曜日
午前9時~正午頃まで
場 所 トラスト14号地
内 容 下草刈り、除伐、林内整備